

何が、どうして、どうなった？

保健主事 竹澤 実千代

ケガをして保健室に来た生徒には、「どうしてケガをしたの？」と聞きます。返事は、「転んだ」「ぶつかった」「わかんない」などの単語で答える生徒が年々増えています。相手がわかるように、何がどうしてどうなったという説明ができる生徒は少ないです。

どうしてだろうと考えた時、メールやLINEを思い出しました。単語に、絵文字やスタンプをつければ、その中での会話は成立しています。説明はなくても、自分の気持ちは絵文字やスタンプが代わりに答えてくれています。



家庭でも、外出するとき「いつ、誰と、どこへ、何時まで」という説明をして行きますか？携帯電話やスマートフォンを持っていると、聞かなくても、言わなくても大丈夫とってしまうかもしれません。

でも、相手がわかるように自分の事をきちんと説明できないと、誤解が生まれ、トラブルの原因になることはよくあります。

保健室だけでなく、いろいろな場面で「何がどうしてどうなった」と説明できる力をつけてほしいと願います。

～1学期を振り返って～

3年3組 神山 竜也

1学期は、自分にとってとても充実した1学期でした。理由は、3年になって転校してきましたが、クラスがとても元気で仲良く、活発でにぎやかで過ごしやすいからです。

卒業まで、とても元気に充実した日々を過ごせそうです。



2年1組 齋藤 飛翔

この1学期には、たくさんの行事がありました。その中でも特に、遠足が心に残っています。なぜかという、迷いながらもみんなで協力して、班別行動ができたからです。この遠足で、新しいクラスのいいスタートが切れたと思います。僕はこのクラスのみならずと団結して、2学期の運動会や合唱コンクールでベストを尽くしていきたいです。

1年1組 木村 優志

僕は、1年生の学年委員長になりました。

1学期の遠足では、あいさつ・写真コンクール・決まりなどを、学年生徒会を中心に決めました。

初めは、みんなの前でうまく発表出来るか心配だったけれど、大きな声で発表出来たので良かったです。2学期もはっきり大きな声で、発表や司会ができるように心がけていきたいです。



～若杉っ子を育てる会～

○7月3日に若杉っ子を育てる会があり、地域の方々に支えられていることを改めて感じました。

3年3組 真淵 月海

私は稲荷町地区生徒会長として今回の若杉っ子を育てる会に参加しました。私たちの地区では、中学生の行事への参加についての意見を出しました。私たち自身が行事に参加したいと思っていても、知らせが届かず行事やイベントがあることを知らないまま、参加できずに終わってしまうことが多々ありました。しかしそのことを話すと、地域の方も同じことを思っていたということに気が付きました。地域の方としても、もっと中学生に参加してもらいたいということでした。その反応を受け、こういった交流は大切なことだな、と感じました。その他の話を聞いていても、私たちを見守ってくれているんだなあと感じ、地域内での関わり合いを大切にしていきたいと思いました。



～総体・コンクールに向けて～

○7月18日から総合体育大会、7月31日には県吹奏楽コンクールが行われます。
みなさま、応援どうぞよろしくお願ひいたします。

野球部 新井 魁斗

僕たちは、県春季大会で3位になり、今度は追う側から追われる側となりました。県春季大会は僅差で負け、とても悔しい思いをしました。次の大会で泣いても笑っても最後です。シード校というプレッシャーもありますが、僕たちが今までやってきたことを総体でも発揮し、チーム一丸となって頑張っていきたいです。



男子ソフトテニス部 石井 蓮

僕たちの夏の総体の目標は、団体・個人で県大会出場です。僕たちはこれまで1回も県大会に出場できていません。今回の大会で、県大会に出場という目標に向けて、部員全員一致団結して臨んでいきたいと思ひます。

女子ソフトテニス部 松本 美鈴

私たちは今まで団体・個人とも県大会1勝を目指して日々練習してきました。試合では、笑顔でプレー。元気に声を出す。絶対にあきらめない。練習してきたことをすべて出し、強気で攻める。そして県に行きたいと思ひます。

男子バスケットボール部 神山 聖光

男バスの総体の目標は、地区大会で優勝して県総体でベスト4以上になることです。春の大会は、地区大会準優勝、県大会ベスト16と悔しい結果でした。また、今回の総体は県大会出場枠が1つになってしまい大変ですが、3年生にとって最後の大会なので、悔いなく良い結果を残せるよう頑張りたいです。

女子バスケットボール部 星野 真央

私たちは総体に向けて、春季大会後からは、シューティングを中心に、チームみんなで協力し合って練習をしてきました。目標の地区大会優勝、県大会ベスト8を達成するため、最後まで諦めずに頑張ります。そしてひとりひとりが全力を出し切っ、悔いの残らない大会にしたいと思ひます。

バレー部 藤本 華緒

夏の総体に向けて、私たちは苦手なレシーブ練習を中心にやり、得意なサーブを強化して、確実に春より強いチームになっていると思ひます。地区大会では春の大会より余裕をもって優勝し、私たちの目標である県大会での1勝を目指したいと思ひます。

卓球部 高松 夏穂

3年生にとっては、中学校生活最後の大会となる総体。私たち卓球部は、団体戦・ダブルス・シングルスすべてにおいて県大会へ出場することを目標とし、毎日練習してきました。練習試合や大会に積極的に参加したり、強化練習を行ったりもしました。悔いのない試合をし、県大会へ出場します！

剣道部 大藤 文香

4月から新体制となり、1年生も入部して、さらににぎやかな部活となりました。今回の総体の目標は、ひとりひとりがベストを出しつくすことです。今まで稽古を重ねてきたものを120%出せるようにしたいです。また全員が団結して、3年生最後の大会に向けて頑張っていきたいです。

サッカー部 鈴木 颯太

僕が地区総体で頑張りたいことは2つあります。1つ目は、キャプテンとしてみんなをまとめ、指示を的確にすることです。2つ目は、試合で自分に任されたポジションの役割をしっかりとこなしたいです。今までの練習の成果を出しきりチーム一丸となって勝利をつかみとりたいと思ひます。

吹奏楽部 中村 美紀子

私たちは、「結束～心から奏でる音を～」をモットーに、去年つかみとれなかった“金賞”を目指し、部活で一致団結して頑張っています。聞いている人に私たちの思いが伝わるような演奏ができるよう、これからの練習を1音1音大切に、コンクールに臨みたいです。

～いよいよ夏休み～

○こここのところ暑い日が続いておりますが、もうすぐ夏休みです。
計画的に学習・運動に励みましょう。元気に2学期に会えるのが楽しみです。
始業式は8月25日！



◇JRC目標 「気づき 考え 実行する」

◇うちの子・よその子・栃木の子 みんなで育てて明るい未来～栃木の子どもをみんなで育てよう運動～